

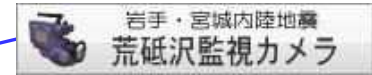
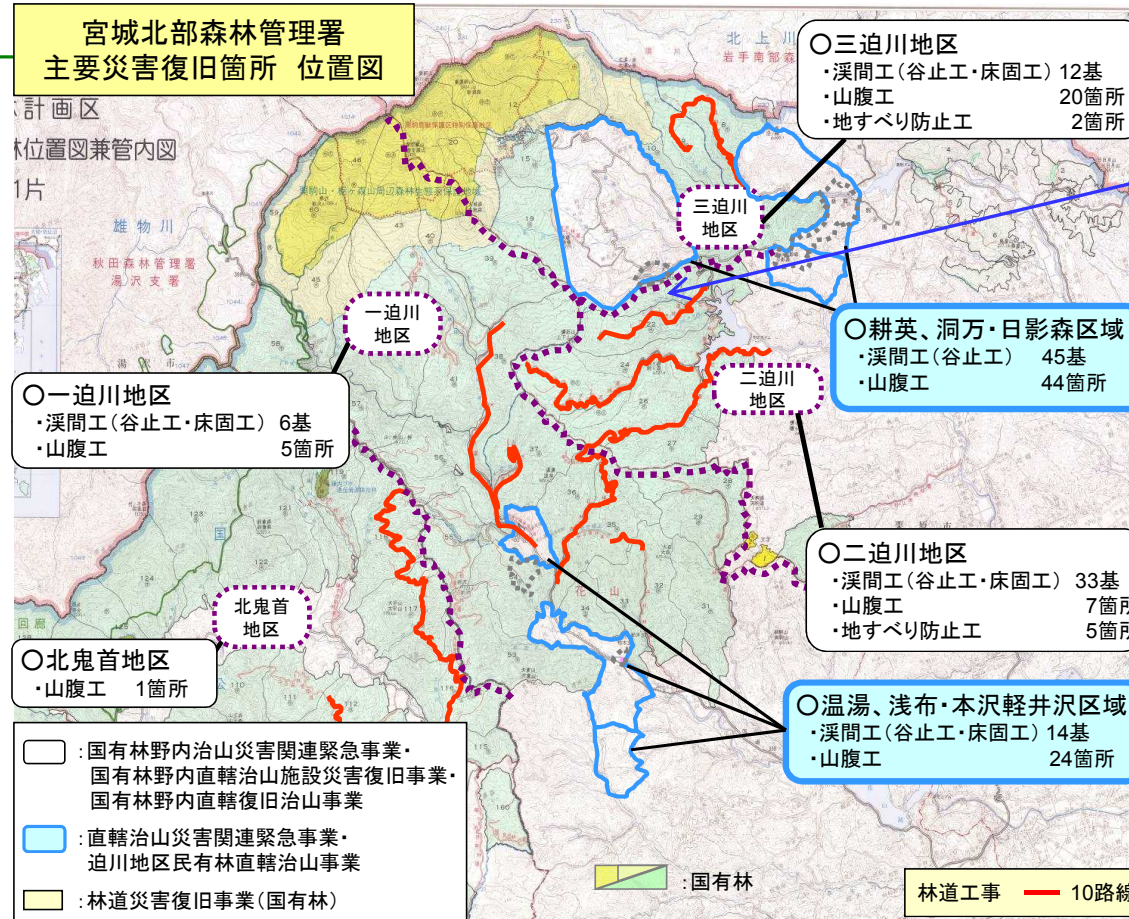
■ 概要

○被災箇所に係る復旧整備状況

- ・平成27年度末まで
国有林 治山事業：溪間工51基、山腹工33箇所、地すべり防止工7箇所
民有林 直轄治山事業：溪間工59基、山腹工68箇所
林道災害復旧事業：10路線
- ・平成28年度計画
国有林 治山事業：溪間工12基、山腹工1箇所
民有林 直轄治山事業：溪間工 6基、山腹工4箇所



平成20年 岩手・宮城内陸地震の記録
2008年6月14日 午前8時43分頃発生
地震の規模 M7.2
最大震度 6強(宮城県栗原市、岩手県奥州市)
震源地 岩手県内陸南部
震源の深さ 約8km
山腹崩壊箇所 1,062箇所(宮城県内、H20東北森林管理局調べ)



荒砥沢地すべりに監視カメラを設置しています。東北森林管理局ホームページのトップページ左にある「岩手・宮城内陸地震荒砥沢監視カメラ」のバナーをクリックすると見ることができます。
<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/index.html>



平成28年10月31日撮影

2016 栗原市民まつり (パネル展示の様子)



平成28年8月27日撮影

「栗原市民まつり」は、これまで醸成された市民の一体感をさらに深め、ジオパーク認定を機とした今後の一層の飛躍と、栗原の元気と魅力を、市の内外に向けて強く発信していくことを目的として、8月27日に開催されました。

100を超えるブース出店や展示、ステージや路上などで数々の催しが行われました。

宮城北部森林管理署では内陸地震による山地災害と復旧対策の進捗状況を紹介するパネル展示等を行い、多くの市民の方々にご覧いただきました。

第7回 栗原市復興ふるさと植樹活動 (荒砥沢地区: 植樹活動の様子)



平成28年10月1日撮影

10月1日に「NPO法人森林との共生を考える会」との共催により、緑の募金助成事業の一環として、国有林治山事業施工地(荒砥沢地区)において植樹活動を行いました。

7回目となる本活動には、一般参加者のほか、宮城県・栗原市・栗駒の自然を守る会・耕英地区振興協議会など約70名の参加のもと、森林の早期再生に向けて、ブナやイタヤカエデなど約300本を植樹しました。

平成28年度 工事施工箇所

復旧工事を進めます

- ① ヒアヒクラ沢
[溪間工(コンクリート谷止工)]
完成しました。



- ② 耕英柳沢(H28)
[溪間工(コンクリート床固工ほか)]
コンクリート打設を行っています。



- ③ 耕英御沢(H27)
[溪間工(コンクリート床固工ほか)]
コンクリート打設を行っています。



- ④ 湯ノ倉上流地区施設災害復旧
[溪間工(コンクリートブロック床固工ほか)]
ブロック製作を行っています。



- ⑤ 湯ノ倉上流
[溪間工(鋼製枠谷止工)]
間詰工を行っています。



- ⑥ 洞万岩ノ目沢(H28)
[溪間工(コンクリート谷止工ほか)]
コンクリート打設を行っています。



- ⑦ 浅布(H28)
[山腹工(簡易吹付法枠工ほか)]
高所斜面掘削を行っています。

